

平成29年10月吉日

関係各位

一般社団法人日本メタル経済研究所  
理事長 川口 幸男

## 中国セミナー「中国の銅製錬業の現状と今後の展望」の開催について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。当研究所の事業運営につきましては平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、当研究所では昨年に引き続き今年も中国セミナーを開催することと致しました。中国は今や世界の銅需要の5割を占める巨大市場へと成長してきましたが、生産面でも世界最大の銅地金生産国となっており、今後の銅製錬所の拡張計画の動向などには目が離せません。こうした世界の銅市場に大きな影響を及ぼす中国の銅製錬業の現状と展望につき、中国を代表する非鉄金属企業・機関から2名の専門家を講師に招き下記のセミナーを開催いたします。

また、セミナーの最初の講演として、最近中国から帰国されたばかりの田端祥久氏(前日本貿易振興機構(JETRO)北京事務所長、経済産業省出身)から、中国経済の最新の状況につきお話しして頂きます。つきましては、ご多用中とは存じますがご出席賜りたくご案内申し上げます。

### 記

1. 開催日時 :  
平成29年11月9日(木) 14:00~17:00
2. 開催場所 :  
三会堂ビル9階 石垣記念ホール 東京都港区赤坂 1-9-13 (地図:別添のとおり)
3. 主催 : (一社)日本メタル経済研究所  
後援 : 日本鉱業協会、(一社)日本電線工業会、(一社)日本伸銅協会
4. 参加費 :  
・会員・関係省庁・報道機関・大学 : 無料  
・非会員 : 有料 1社・1機関3,000円(ただし2名まで。当日現金でお支払いください。)
5. 定員 : 180名
6. その他 : 逐語通訳(中国語—日本語)
7. 申込方法:  
10月25日(水)までに3枚目に添付した申込様式に記載の上、E-mailもしくはFaxにてお申し込み下さい(本申込様式受領をもって、参加登録を完了したものとさせていただきます)。なお、参加者多数の場合は1社(機関)当たりの参加人数を制限させて頂く場合がありますのでご了承ください。

問合せ先: 03-5545-7500 担当者: 池田、城井<sup>きい</sup>

FAX: 03-5545-7505 Email: [ikeda@merij.or.jp](mailto:ikeda@merij.or.jp) or [merij@merij.or.jp](mailto:merij@merij.or.jp)

## 中国セミナー：「中国の銅製錬業の現状と今後の展望」

- |  |
|--|
| ◎ 日時:平成29年11月9日(木) 14:00~17:00 (受付:13:30~)     |
| ◎ 会場:三会堂ビル9階 石垣記念ホール(東京都港区赤坂1-9-13 ※地図は別添のとおり) |

### 【セミナー・プログラム】

司会 事務局長 神門 正雄

- |               |                           |  |
|---------------|---------------------------|--|
| 14:00 ~ 14:10 | 開会挨拶                      | (一社) 日本メタル経済研究所 理事長<br>川口 幸男               |
| 14:10 ~ 14:40 | 「中国経済の最近の動向」              | 前日本貿易振興機構 北京事務所長<br>田端 祥久                  |
| 14:40 ~ 14:50 | 質疑・応答                     |  |
| 14:50 ~ 15:30 | 「底吹炉と方圓 2 段階製錬法の特徴と今後の展望」 | 東営方圓有色金属有限公司 総工程師 副総經理<br>王 智 (Zhi Wang)   |
| 15:30 ~ 15:40 | 質疑・応答                     |  |
| 15:40 ~ 16:00 | 休息                        |  |
| 16:00 ~ 16:40 | 「ダブルフラッシュ炉の特徴と今後の展望」      | 山東祥光集团有限公司 取締役 副総經理<br>周 松林 (Songlin Zhou) |
| 16:40 ~ 16:50 | 質疑・応答                     |  |
| 16:50 ~ 17:00 | 閉会挨拶                      | 事務局長 神門 正雄                                 |

※ 発表内容は現時点での予定です。当日若干の変更がある場合はご容赦ください。

## ≪講演内容と講師略歴≫

### 講演 1. 「中国経済の最近の動向」

■ 講師： 田端 祥久 氏（前日本貿易振興機構(JETRO)北京事務所長、経済産業省出身）

■ 講演内容：

本年 8 月まで JETRO 北京事務所長として中国経済の分析や日系企業の支援を行った経験を踏まえ、中国経済の最近の動向につき、現場目線から解説。2度の北京勤務を通じて得た豊富な知見に基づき、日本での通説とは多少異なる視点を提供する。

■ 講師略歴：

1985 年、東京大学工学部都市工学科を卒業後、通商産業省入省。非鉄金属、石油精製、中小企業関連等の産業政策に従事。米国アリゾナ大学に留学し資源経済学の Ph.D を取得。自動車課ITS推進室長、非鉄金属課長などを歴任。NEDO 北京事務所(2004～08 年)および日本貿易振興機構(JETRO)北京事務所長(2013～17 年)として計 8 年北京勤務。本年 8 月、経済産業省を退職。

### 講演 2. 「底吹炉と方圓 2 段階製錬法の特徴と今後の展望」

■ 講師： 王 智 氏（東営方圓有色金属有限公司 総工師 副総経理）

■ 講演内容：

東営方圓は、中国独自の銅製錬技術である底吹炉を発展させ、「方圓 2 段階製錬法」(Fangyuan two-step copper smelting process)を開発した。この中国の新銅製錬技術の開発・普及を主導してきた第一人者の立場から、底吹炉および方圓 2 段階製錬法の特徴と今後の展望につき解説する。

■ 講師略歴：

1998 年 7 月、山西大学熱力学自動化学科卒業、(2015 年 7 月、中南大学冶金学科修士卒)

1998 年 7 月、東営方圓有色金属有限公司工師

2000 年 7 月、同、生産技術本部副所長、2002 年 8 月、同、総経理助理

2005 年 5 月、東営方圓有色金属有限公司 総工師 副総経理

### 講演 3. 「ダブルフラッシュ炉の特徴と今後の展望」

■ 講師： 周 松林 氏（山東祥光集团有限公司 取締役 副総経理）

■ 講演内容：

中国における最初のダブルフラッシュ銅製錬プロジェクトである陽谷祥光銅製錬所の建設と運営管理を主宰した経験を通じて得た知見に基づき、中国におけるダブルフラッシュ炉の特徴と現状、そして今後の展望などにつき解説する。

■ 講師略歴：

1982 年 7 月、中南大学非鉄金属学科卒業

1982 年 7 月、1993 年 3 月 銅陵有色金属集团公司勤務

1993 年 3 月、2006 年 8 月 金隆銅業有限公司製錬課長、生産部長

2006 年 8 月、山東祥光銅業有限公司 取締役 副総経理、現在に至る

中国非鉄金属協会理事、中国硫酸産業協会副会長、中南大学准教授を兼務

以上

FAX :03-5545-7505

Eメールアドレス: [ikeda@merij.or.jp](mailto:ikeda@merij.or.jp)、[merij@merij.or.jp](mailto:merij@merij.or.jp)

日本メタル経済研究所 (MERI/J) 事務局 池田 宛 (問合せ先TEL:03-5545-7500)

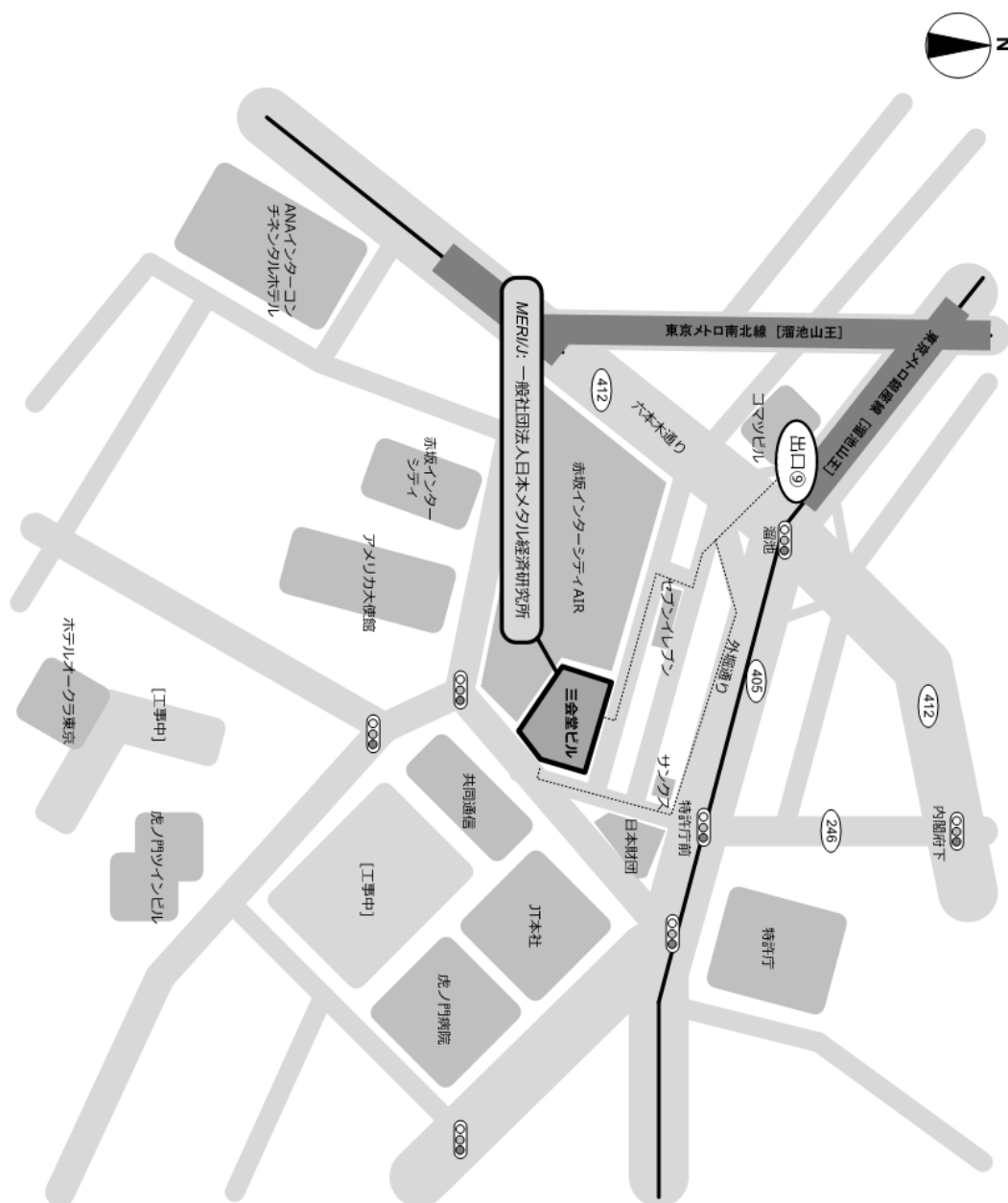
## 中国セミナー参加票

会員となっている機関に○をお付けください	(一社)日本メタル経済研究所	日本鉱業協会	(一社)日本電線工業会	(一社)日本伸銅協会	その他
----------------------	----------------	--------	-------------	------------	-----

会社・機関名	
--------	--

ご氏名	ご所属・役職	ご連絡先	
		電話	Eメールアドレス

# 石垣記念ホール（三会堂ビル9階）



## 最寄駅

### ① 南北線・銀座線

溜池山王駅 9番出口

### ② 銀座線

虎ノ門駅 3番出口

### ③ 千代田線・丸ノ内線

国会議事堂前駅 3番出口